

ニュースリリース

2025年4月16日

株式会社ジャパントाइムズキューブ

The Japan Times が 第7回『Sustainable Japan Award』の公募を開始

株式会社ジャパントाइムズ（本社：東京都千代田区 代表取締役会長兼社長 末松弥奈子）は第7回 Sustainable Japan Award の公募を開始しました。

株式会社ジャパントाइムズでは、2017 年から持続可能な社会の実現のために、ESG、Satoyama 両分野において、様々な立場で活躍している企業や団体、個人にフォーカスし、その取り組みを国内外に発信してきました。

Sustainable Japan Network の取り組みの1つである「Sustainable Japan Award」は、今年で7回目になります。真摯に取り組んでいる企業や団体、個人の皆様に、より多くの受賞の機会を与えるため、審査員推薦に加え、自薦他薦を問わず多数の皆様に応募いただける公募制を取っています。ぜひ皆様のご応募をお待ちしています。

<Sustainable Japan Award スケジュール>

4月14日- 6月30日 公募期間

7月 1日- 7月25日 選考期間

8月27日 受賞者及び表彰式のプログラムを発表

9月18日 表彰式

<Sustainable Japan Award 応募方法>

Sustainable Japan by the Japan Times の Web サイト内 Sustainable Japan Award 特設ページからご応募ください。

Sustainable Japan Award 特設ページ：

<https://sustainable.japantimes.com/sjaward2025>

<Sustainable Japan Award 審査員>（敬称略）

森澤充世：PRI シニアリード

澁澤 健：コモンズ投信 取締役会長

木村尚敬：経営共創基盤 共同経営者 マネージングディレクター

加藤隆俊：公益財団法人国際金融情報センター 顧問

藻谷浩介：日本総合研究所 主席研究員

御立尚資：京都大学経営管理大学院 特別教授

井上恭介：介塾代表/作家

<Sustainable Japan Award 選考基準>

ESG 部門

- （１）ESG や SDGs 活動において斬新な取り組み・技術を提供している。
- （２）日本の取り組みとして世界に伝えるべきもの。まだ伝わっていないもの。
- （３）企業規模に関わらず、優れた取り組みを評価する。
- （４）英語での発信に積極的に取り組んでいる。

Satoyama 部門

- （１）地域の歴史的背景・実情に沿って、里山や里海の資源・資産を活用していること。
- （２）地域で循環する経済を確立し、持続可能な取り組みに発展させていること。
- （３）日本の取り組みとして世界に伝えるべきもの。まだ伝わっていないもの。

◆The Japan Times（ジャパントाइムズ）について

The Japan Times は、1897 年（明治 30 年）に創刊された、日本で最も歴史のある英字新聞です。1996 年にホームページを開設。現在はソーシャルメディアも活用し、日本のいま、そして未来を、世界に向けて発信しています。読者は、国内在住の外国人に加えて、世界各国の政府高官やシンクタンクはもちろん、各国のメディアにも日本に関する信頼できる情報ソースとして活用されています。過去のアーカイブは、海外の大学や公立の図書館などで、日本やアジアの歴史研究に活用されています。

<問い合わせ>

株式会社ジャパントाइムズキューブ

The Japan Times Cube

担当：熊野

E-mail: pr@japantimes.co.jp